

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成30年10月18日 (2018.10.18)

【公表番号】特表2017-529650(P2017-529650A)

【公表日】平成29年10月5日 (2017.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-038

【出願番号】特願2017-505252(P2017-505252)

【国際特許分類】

H 0 5 B 6/10 (2006.01)

H 0 5 B 6/06 (2006.01)

A 4 5 D 27/14 (2006.01)

A 4 5 D 34/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 6/10 3 7 1

H 0 5 B 6/06 3 9 3

H 0 5 B 6/06 3 8 1

A 4 5 D 27/14

A 4 5 D 34/00 5 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月3日 (2018.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シェービングや化粧目的の製品を加熱するために適用される誘導加熱装置であって、  
シェービングや化粧目的のための製品を保持する製品容器を有する筐体であって、前記  
製品は、前記製品容器の上層表面領域を画定する筐体と、  
前記製品容器における電磁エネルギーを発生するための前記製品容器を囲む誘導コイル  
と、

前記電磁エネルギーを発生する前記コイルを作動するために前記コイルに接続された電  
気回路と、

前記上層表面領域を覆う大きさの、前記製品の<sup>(1)</sup>前記上層表面領域上に浮かんで適合され  
た前記製品容器の中の導電ターゲット浮遊スクリーンと、  
を備え、

前記導電ターゲット浮遊スクリーンは電磁誘導によって加熱され、それによって、使用  
者への応用のため、前記製品の<sup>(1)</sup>前記上層表面領域のみを加熱する誘導加熱装置。

【請求項 2】

前記筐体は、上面を含み、

前記製品容器は、前記上面に取り付けられた円筒形状の第 1 のカップと、前記第 1 のカ  
ップに取り外し可能に挿入された円筒形状の第 2 のカップとを含み、

前記第 2 のカップは、シェービングや化粧目的のための前記製品を保持するように適合  
されている請求項 1 に記載の誘導加熱装置。

【請求項 3】

前記第 2 のカップは、前記第 1 のカップと相補的であるように形状が決められているこ  
とを特徴とする請求項 2 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 4】

前記第 1 および第 2 のカップは、使用中、並びが維持され、それらの間の回転を防ぐように構成されている請求項 3 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 5】

前記第 1 および第 2 のカップは、使用中、並びが維持され、それらの間の回転を防ぐ平らな側壁部を有する請求項 4 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 6】

前記導電ターゲット浮遊スクリーンは、浮遊部材に取り付けられ囲まれた周辺端部を有する導電スクリーンを備える請求項 1 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 7】

前記浮遊部材は、固体または中が空洞の浮力のある材料を備える請求項 6 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 8】

前記加熱装置は、交流または直流電源を受ける電源供給ユニットを含む請求項 1 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 9】

前記電気回路は前記筐体に取り付けられ、高周波電磁エネルギーを発生し、前記導電ターゲット浮遊スクリーンに電力を誘起する手段を含み、

前記電気回路は、前記導電ターゲット浮遊スクリーンの中に発生された熱を調節するため、高周波交流を調整する請求項 8 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 10】

前記手段は、マイクロプロセッサ、高周波インバーター回路、共振タンク回路、および前記誘導コイルを備える請求項 9 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 11】

使用者が押したり、熱サイクルを始めたり終えたりすることができ、熱サイクルの加熱期間や、エネルギーレベルを調節したり、エネルギーレベル、温度、または熱サイクルの期間に基づいた助けとなる情報を表示するための、マイクロプロセッサに接続された操作者インターフェースをさらに備える請求項 10 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 12】

電気回路の電流や温度を監視するための電流及び温度センサーをさらに備える請求項 11 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 13】

電気回路の過電流や過熱温度を示すための前記電流及び温度センサーに応答する視覚的および/または音響的警告手段をさらに備える請求項 12 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 14】

遠隔制御装置を介して、前記加熱装置または他の化粧の無線通信周辺装置を制御するために、マイクロプロセッサから情報を受け、マイクロプロセッサへ情報を送信する RF モジュールをさらに備える請求項 11 に記載の誘導加熱装置。

## 【請求項 15】

前記 RF モジュールを介して受けた情報を伝えるためのスピーカーをさらに備える請求項 14 に記載の誘導加熱装置。